

若い世代、次の世代への国づくりに
着手しよう!



「ストック型社会」で、
変わる!暮らし。

Let's Try!



暮らしの話をしてしよう。

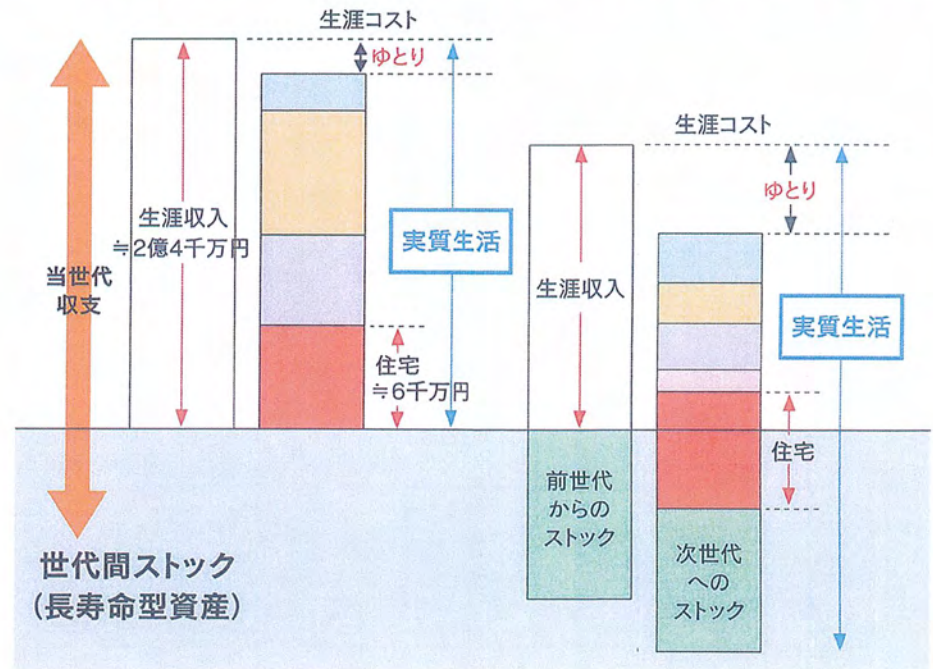


私たちの年収がいかに高くても
生涯年収で「ゆとり」がなければ
豊かな生活はできません。
そのためには、
世代を超えた資産の蓄積が必要です。

ストック型社会と国民生活(生涯収支比較)

フロー型社会の生涯収支

ストック型社会の生涯収支



「個人資産」も「国・地方自治体の社会資本」も

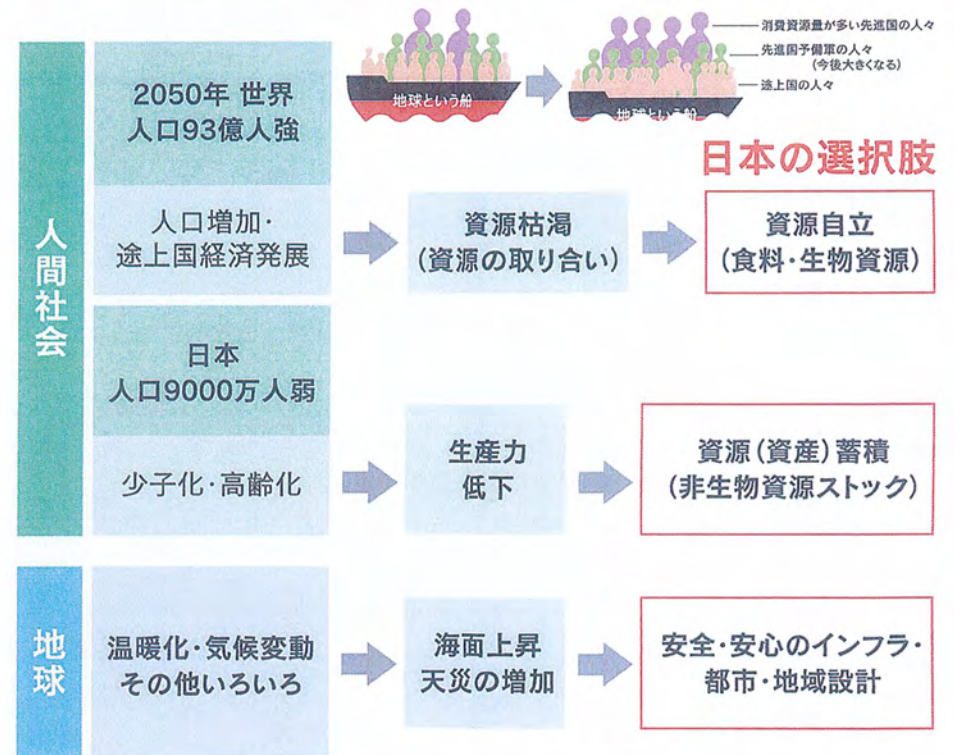


若い人たちの生涯を考えてみよう。

10年、20年、30年後の人間社会と地球環境を考えれば、
今からすぐに
世代を超えた資産の蓄積に着手する
必要があります。

近未来の課題とニーズ(日本と世界)

急速に変化する世界



日本を安全・安心にする次世代国づくりが急務

Stock

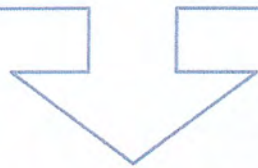
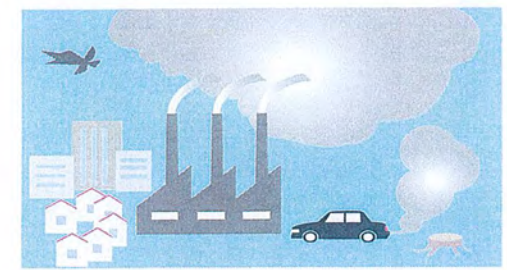
ストック型社会で、
どう変わるの？

フロー型社会



各世代ごとのつくり替え

- ①世代当たりの資源消費・CO2排出増大
- ②タイトな生涯収支(ゆとりの欠如)
- ③高コスト社会(国際競争力の低下)

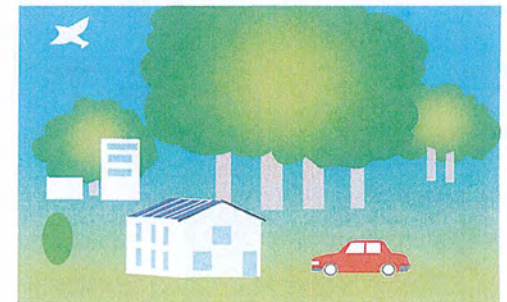


日本の環境・生活・経済問題を
総合的に解決する

ストック型社会



豊かで安全・安心な生活
健全な経済構造
環境同調型社会



日本の環境・生活・経済を守るための
ストック型社会政策

ストック型社会とは、

価値あるものを造って大切に長く使う社会。

そうすることで・・・

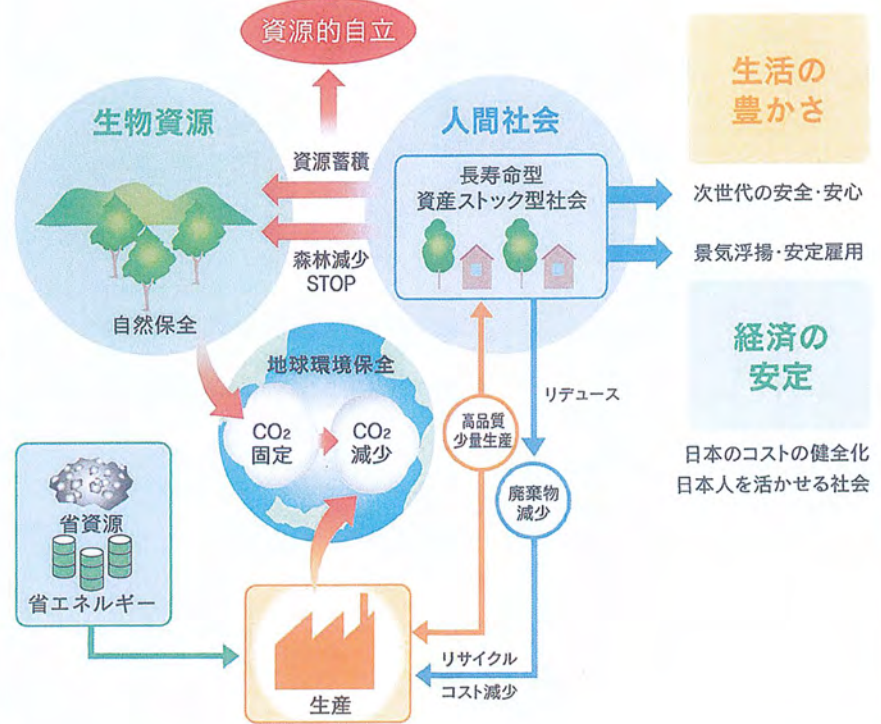
世代を超えた
資産蓄積

豊かな生活
安定した経済構造

世代を超えた
資源蓄積

資源浪費回避 (CO₂抑制/温暖化回避)
自然保全・地球環境保全
資源自立 (地産地消) 圏の形成

ストック型社会政策



ストック型社会で、

地球環境

(地球温暖化回避)
資源自立 / 自然保全



地球の資源生産と
人間の資源消費の同調

豊かで安心・安全の
地域づくり・国づくりが
できます。



経済構造の健全化

「フロー型社会」
から
「ストック型社会」
への転換

世代を越えた資産の蓄積

経済

全産業の国際競争力

生活

豊かさの確保



今から造るストックとは……



★長寿命型の個人資産や 社会資本を造る。

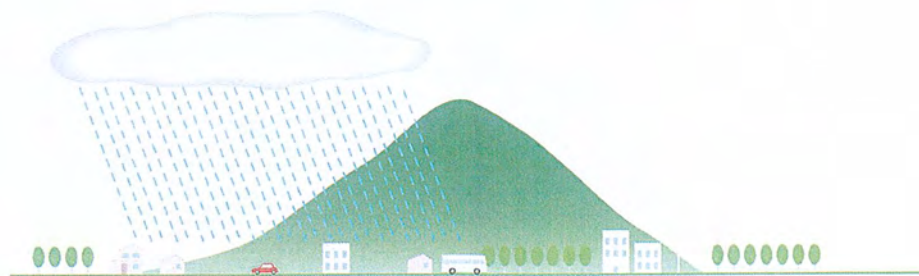
- ひとつの建物だけでなく町全体・地域全体を先に考える。
(町の機能や景観などの全体の価値が高まるから)
- 地域の気候風土・歴史文化を考えた資産づくり。
- 古民家や文化財など、これまでの資産を生かした資産づくり。

★資源生産基盤を確保する。

- 毎日の生活に不可欠な食料やエネルギーを
地産地消できるよう。



★地域特有の自然災害や 気候変動を考慮して造る。



あなたが地域で 果たす役割。



急速に変化する世界!!

バックカasting政策

日本の近未来政策
世界の近未来
地球環境の近未来

- 今から着手する日本の2050年ゴールの設計
- 2030年ゴールの設計
- 2015年ゴールの設計

世界でたった一つだけのあなたのまちづくり。

ストック型地域圏の創り方

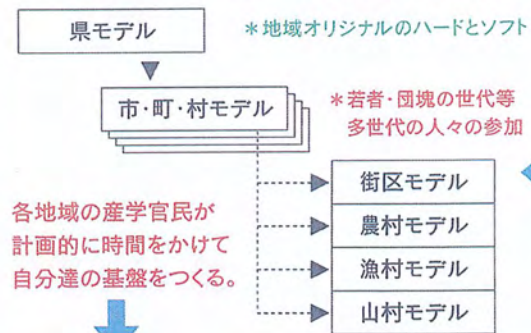
手順一

この考え方・意義を国民・県民・市町村民に理解してもらう。
(稚内から与那国まで)

…国民主体・国民主動の改革行動

手順二

時間をかけて/
2050年のゴール(愛すべき自分の郷土)の設計図づくり



各地域の産学官民が
計画的に時間をかけて
自分達の基盤をつくる。

地域の目標

- ・世界一美しいまちづくり
- ・世界に誇れる長寿命型都市・農村・漁村・山村
- ・安全・安心な防災型都市・農村・漁村・山村

自分達で創る自分達の未来

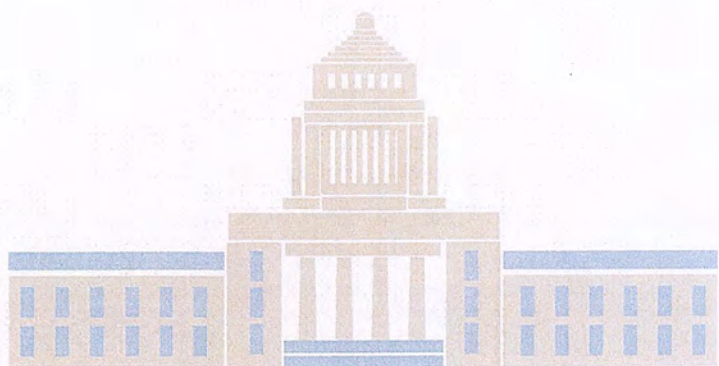
地域毎の目標を基にあなたのまちの「近未来ゴールの設計図」を作りましょう。それが魅力的な投資先になるように…。

手順三

設計図に基づいた健全型内需政策

*市町村／一理論・一技術

国はなにを！



日本の資金が
海外の雇用と資産を
つくっている！

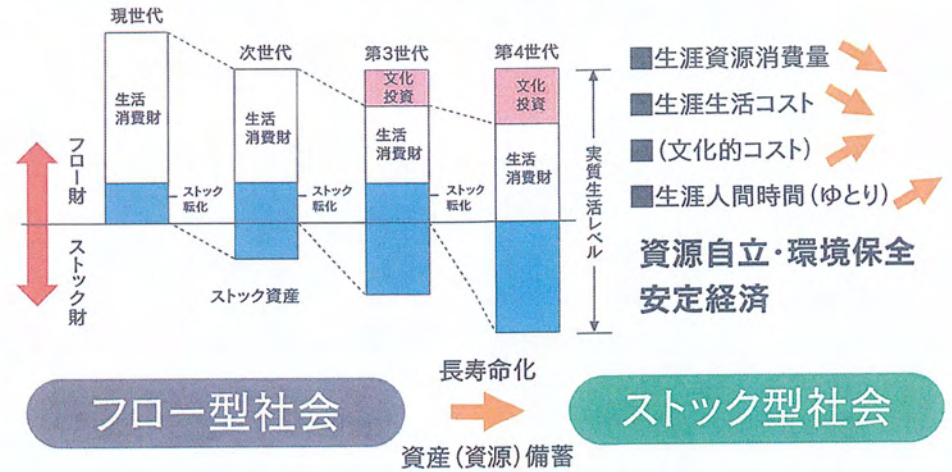
★地域のストック型社会の設計図が、
魅力的な投資先になるよう指導します。

★海外で運用されている日本の資金が、
日本の資産づくりに向けられるようにします。

★産業の新しいビジネスモデルを検討します。

★そのための誘導政策(税制や制度など)を
つくります。

ストック型社会への転換



ストック型社会転換過程の効果

① 地方の活性化

- 全国的な景気浮揚・雇用促進／地域格差の解消
- 地域目標(地方分権の核)の形成

② 国内経済の安定化

- 国内(地方)への投資拡大
- 健全型内需の拡大

③ 持続的地球環境と資源安全保障

④ 国民の希望・夢の形成

- 日本と自分の地域への自信と誇り

ストック型社会で、

日本が元気になる。





「ストック型社会」で、
変わる!暮らし。



()は、広い視野・長い視点から、
これからの日本を創っていきます。